

## 平成 28 年度『復興と未来を担うグローバルリーダー育成事業』 第4回会津大学英語研修

平成28年12月9日(金)、会津大学語学研究センターのキム・ロッケル准教授をお招きし、会津大学英語研修における最後の講義を行っていただきました。GL 部の生徒 26 名が受講しました。



キム先生のご専門は民族音楽学で、この日もギターをお持ちいただき、講義冒頭からギター演奏で生徒達を楽しませていただきました。音楽を交えながら、先生は母国ニュージーランドについて様々なお話をしてくださいました。

マオリ族のお話の中では、マオリ族が戦いの前に踊る「ハカ」を生徒に教えていただき、全員で踊りました。

英語の歌を歌う際には、スピーキングの向上のための練習方法も教えていただき、実践しました。

講義全体を通して音楽を取り入れていただいたことで、生徒達はより楽しく、親近感を持って講義に臨めたようです。講義終了後にも積極的に質問する姿がみられました。



今回は会津大学語学研究センターの先生方による4連続講義の最終回でした。「かなり聞き取れるようになった」と手応えを感じる一方、「でも話そうと思うと出てこない・・・」「あまり質問ができなかった」などの反省点もみえました。今後さらに明確な目的意識を持って英語学習に臨めるものと期待します。



また、日本人、韓国人、カナダ人、ニュージーランド人の、それぞれグローバルに活躍されている先生方による講義を通して、英語だけでなく、異文化を理解しグローバルな視野を持つことの重要性を教えてくださいました。